

史都萩を愛する会 第85回例会講演会  
特別講演会

# ここまでわかった！ 萩の世界遺産

平成27年（2015）に世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産—製鉄・製鋼、造船、石炭産業—」は、日本が西洋以外の国で初めて、約50年という短期間で工業化に成功したことを証明するものです。世界遺産登録後の調査で判明した、萩反射炉や松下村塾など構成資産についての新たな情報を詳しくご紹介します。

**講師** 萩博物館統括学芸員 道迫真吾氏

昭和47年（1972）福岡県生まれ。専門は明治維新史、洋学史。

「明治日本の産業革命遺産—製鉄・製鋼、造船、石炭産業—」の世界遺産登録準備に関わり、その構成資産である萩反射炉をはじめとする幕末長州藩の科学技術史の研究を進める。

**日時** 令和7年5月24日（土）  
午後2時～3時30分

**場所** 萩博物館 講座室 **料金** 無料（事前申込不要）

主催：萩博物館特別展・企画展開催実行委員会、史都萩を愛する会

共催：萩市教育委員会

お問い合わせ先：史都萩を愛する会事務局（萩博物館内）

〒758-0057 萩市堀内355番地 TEL:0838-25-6447